

# 道を、究める 鍛錬千日

監督

大田原 和宏

Otagawa Kazuhiro

高校2年生より少林寺拳法を始め全国高校大会、オールジャパンと2回全国大会出場。卒業後、競技からは退いたが少林寺拳法本部や一般支部などで修練を続ける。平成17年民間企業から本校機械科教員として赴任し少林寺拳法顧問に就任。インターハイ、全国選抜大会へは13年連続出場、その間、全国入賞は準優勝が1回、入賞が5回ある。

## Q1 本校の少林寺拳法部について教えてください。

1967年(昭和42年)に発足した岡山県内の高校では最も古い少林寺拳法部です。入部する部員のほとんどが高校から少林寺拳法を始めているが修練を重ねインターハイや全国選抜大会でも活躍している。勉強との両立を確立し、卒業生には国立大学への進学や一流企業へ就職するなど立派に巣立っています。

## Q2 高校時代はどんな部員でしたか？

部活動ばかりしていました。勉強との両立は苦手でしたね。(笑)

## Q3 監督として出場した全国大会の思い出を聞かせてください。

監督して初めて出場した夏の全国大会で、予選の前日に緊張のあまり寝られなかったことを覚えています。

## Q4 座右の銘を教えてください。

やってみせ 言って聞かせて させてみて 誉めてやらねば人は動かじ(山本五十六)

## Q5 岡工少林寺拳法部の目標について聞かせてください。

全員が活躍でき、修練を通して人の立場に立って物事を考え行動し社会に貢献できる人間形成を目指しています。

## Q6 中学生に向けてメッセージをお願いします。

少林寺拳法はただ単に身体を鍛えるだけでなく、礼儀作法などやお互いの思いやりなどを大切にする精神修養の為の武道です。男女問わず先輩たちも高校からチャレンジする人が多く全国大会でも活躍しています。「護身術を学びたい」「インターハイに出たい」「勉強や資格取得と両立したい」という人はぜひ一緒に少林寺拳法をやりましょう！

# 来たれ！ OKAKO 少林寺拳法部！